

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（設定日：2023年3月24日）
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、世界各国の債券、株式、不動産投資信託（リート）、商品等に分散投資することにより、信託財産の安定的な成長を目指して保守的な運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 国内債券パッシブ・マザーファンド 日本債券 外国債券パッシブ・マザーファンド 先進国債券（除く日本） ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド 為替ヘッジ付き先進国債券（除く日本） 米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド 新興国債券 国内株式インデックス・マザーファンド（B号） 日本株式 外国株式インデックス・マザーファンド 先進国株式（除く日本） エマージング株式インデックス・マザーファンド 新興国株式 Jリート・インデックス・マザーファンド 日本リート 外国リート・インデックス・マザーファンド 先進国リート（除く日本） ゴールド・インデックス・マザーファンド iShares Gold Trust （iシェアーズ ゴールド・トラスト） SPDR Gold MiniShares Trust （SPDR® ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト）
当ファンドの運用方法	■投資信託証券への投資を通じて、世界各国の債券、株式、不動産投資信託（リート）、商品等に分散投資します。 ■マクロ経済見通しおよび定量分析より推計した各資産の中長期的な期待収益率に基づいて、ファンドの期待リターンを設定し、最適な資産配分比率を決定します。 ■実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行うことがあります。
組入制限	■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年3月18日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

三井住友DS・ FW専用ポートフォリオ・ レベル1(保守型) 【運用報告書(全体版)】

(2025年3月19日から2026年3月18日まで)

第 **3** 期
決算日 2026年3月18日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、世界各国の債券、株式、不動産投資信託（リート）、商品等に分散投資することにより、信託財産の安定的な成長を目指して保守的な運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式組入率 比	株式先物率 比 (買建-売建)	公社債率 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税金 込 分 配	騰 落 率					
(設定日) 2023年3月24日	円 10,000	円 -	% -	% -	% -	% -	% -	百万円 1
1期(2024年3月18日)	10,414	0	4.1	16.8	0.3	75.3	5.8	24
2期(2025年3月18日)	10,285	0	△1.2	14.7	0.3	72.9	11.0	63
3期(2026年3月18日)	10,566	0	2.7	9.5	0.2	84.4	5.1	40

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入率 比	株式先物率 比 (買建-売建)	公社債率 組入比率	投資信託証券 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率				
(期首) 2025年3月18日	円 10,285	% -	% 14.7	% 0.3	% 72.9	% 11.0
3月末	10,267	△0.2	14.3	0.4	73.1	11.2
4月末	10,276	△0.1	7.6	0.2	85.7	4.4
5月末	10,240	△0.4	7.9	0.2	86.4	4.3
6月末	10,327	0.4	8.1	0.2	85.5	4.3
7月末	10,326	0.4	8.4	0.2	86.1	4.5
8月末	10,349	0.6	8.8	0.1	84.8	4.6
9月末	10,420	1.3	8.5	0.2	85.5	4.8
10月末	10,562	2.7	8.7	0.2	86.0	5.1
11月末	10,571	2.8	8.8	0.2	85.1	5.3
12月末	10,517	2.3	9.0	0.2	85.0	5.3
2026年1月末	10,520	2.3	9.3	0.2	83.4	5.7
2月末	10,712	4.2	9.9	0.2	83.9	5.7
(期末) 2026年3月18日	10,566	2.7	9.5	0.2	84.4	5.1

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2025年3月19日から2026年3月18日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	10,285円
期末	10,566円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+2.7% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2025年3月19日から2026年3月18日まで)

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、世界各国の債券、株式、不動産投資信託（リート）、商品等に分散投資することにより、信託財産の安定的な成長を目指して保守的な運用を行いました。

為替ヘッジ付き先進国債券(除く日本)、新興国債券および金は、実質的に対円での為替ヘッジを行いました。

上昇要因

- 業績の底堅さなどを背景に、内外株式・リート市場が上昇したこと
- 日本の財政拡張が懸念される格好となり、円安が進んだこと

下落要因

- 日銀の追加利上げへの警戒が続いたこと、財政悪化懸念が意識されたことから国内金利が上昇(債券価格は下落)したこと

投資環境について（2025年3月19日から2026年3月18日まで）

日本の長期金利（10年国債利回り）は上昇しました。先進国（除く日本）の長期金利は米国では小幅低下、欧州では小幅上昇しました。新興国債券市場は、全体では上昇しました。日本の株式市場は上昇しました。また、先進国株式（除く日本）市場、新興国株式市場も全体では上昇しました。日本のリート市場は上昇しました。先進国リート（除く日本）市場も上昇しました。金市場は上昇しました。為替市場では、米ドルやユーロは円に対して上昇しました。

日本債券市場

日本の長期金利は、上昇しました。

4月に米関税措置を受けて金利は急低下した後、関税交渉の進展や日銀の利上げスタンス継続などを背景に上昇基調となりました。期末は、中東情勢緊迫化による原油高がインフレ圧力を高めると懸念が強まり金利は高止まりしました。

先進国債券（除く日本）市場

先進国（除く日本）の長期金利は、米国で小幅低下、欧州（ドイツ）で小幅上昇するなど地域で異なる動きとなりました。

米国では、F R B（米連邦準備制度理事会）が段階的に利下げを実施したものの、日欧の金利上昇圧力などを受けて、金利は小幅低下にとどまりました。ユーロ圏では、期初は米国金利に連動する動きから低下しましたが、堅調な経済指標の発表やE C B

（欧州中央銀行）の利下げサイクル終了観測などを受けて、金利は上昇に転じました。

新興国債券市場

新興国の債券市場は、上昇しました。

米国の利下げ観測の高まりなどを受けて上昇しました。その後は、A I関連投資を巡る懸念などが投資家のリスク選好姿勢へ影響を及ぼし、やや軟調となる局面もありましたが、F R Bによる追加利下げの実施や、株式市況が世界全体で底堅く推移したことなどから、上昇しました。

日本株式市場

日本の株式市場は、上昇しました。

4月に米相互関税への懸念から下落した後、日米関税交渉の合意や米利下げ決定を受けて上昇しました。その後も、高市政権への財政拡張期待や、米ハイテク銘柄が堅

調に推移したことから、一段と上昇しました。

先進国株式(除く日本)市場

米国など先進国(除く日本)の株式市場は、上昇しました。

米国では、4月に一時下落したものの、ハイテク企業の業績拡大やFRBの3会合連続利下げなどが好材料となり上昇しました。欧州では、概ね横ばいの動きとなりましたが、その後は、米国とEU(欧州連合)の関税合意や米国の利下げがプラス材料となり、株価は上昇基調となりました。

新興国株式市場

新興国株式市場は、上昇しました。

期初、米相互関税発表を受けて4月に一時下落したものの、その後は、米関税交渉の合意や米利下げ期待を受けて、新興国経済の堅調が見込まれたことに加え、多くの新興国の中央銀行が継続的に利下げを実施してきたことなどが買い材料となり、新興国株式市場を押し上げました。

日本リート市場

日本のリート市場は、上昇しました。

主力セクターであるオフィスの高稼働と賃料改定が加速しており、金利先高観のな

かでも堅調に推移しました。イラン情勢の緊迫化によるインフレ懸念で下押し圧力がかかりましたが、良好な不動産ファンダメンタルズが支えとなりました。

先進国リート(除く日本)市場

先進国リート市場は、上昇しました。

4月に株式市場同様に先進国リート市場も大きく下落しました。その後は、日本を含む主要国と米国との関税交渉の進展やFRBの3会合連続利下げなどが支えとなり、緩やかな上昇基調で推移しました。2026年2月に、米利下げ期待から長期金利が低下し、米国リートを中心に一段高となりました。

金市場

金市場は上昇しました。

米関税政策を巡る不確実性の高まりや、中東やウクライナにおける地政学リスクの高まりなどから、金市場は上昇しました。期末にかけても、中東情勢の緊迫化などからリスク回避的な動きが強まり、上昇しました。

為替市場

期末の米ドル・円は、米ドルが上昇しました。

期初は、米資産離れの動きから米ドル安となりましたが、日本の政局不安により円安圧力がかかり、米ドル・円は一進一退での推移となりました。その後は、日本の財政悪化懸念や日銀の緩和的な姿勢を背景に円安圧力がかかる展開となり、米ドル高・

円安が進行しました。

期末のユーロ・円は、ユーロが上昇しました。

ECBによる利下げサイクルの終わりが意識されたことなどを背景にした欧州金利の上昇がユーロ高要因となった一方、日本の政局不安や、その後の日本の財政悪化懸念や日銀の緩和的な姿勢を背景に円安が進行しました。

ポートフォリオについて（2025年3月19日から2026年3月18日まで）

●資産配分

主として、日本株式、先進国株式（除く日本）、新興国株式、日本リート、先進国リート（除く日本）、日本債券、先進国債券（除く日本）、為替ヘッジ付き先進国債券（除く日本）、新興国債券および金に投資しました。

尚、為替ヘッジ付き先進国債券（除く日本）、新興国債券および金は、実質的に対円での為替ヘッジを行いました。

3月と9月に、マクロ経済見通しおよび定量分析より推計した各資産の中長期的な

期待収益率に基づいて、資産配分比率の見直しを実施し、資産配分比率を変更しました。

3月の見直しでは、主に、先進国債券（除く日本）、日本債券の組入比率を引き上げ、日本株式、金の組入比率を引き下げました。

9月の見直しでは、主に、為替ヘッジ付き先進国債券（除く日本）の組入比率を引き上げ、日本債券の組入比率を引き下げました。

ベンチマークとの差異について（2025年3月19日から2026年3月18日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2025年3月19日から2026年3月18日まで）

（単位：円、1万円当たり、税引前）

項目	第3期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	566

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りとしたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

投資信託証券への投資を通じて、世界各国の債券、株式、不動産投資信託(リート)、商品等に分散投資します。資産配分比率の決定については、マクロ経済見通しおよび定量分析より推計した各資産の中長期的な期待収益率に基づいて、原則として年2回、

資産配分比率を決定しており、信託財産の安定的な成長を目指して保守的な運用を行います。

尚、為替ヘッジ付き先進国債券(除く日本)、新興国債券および金は、実質的に円での為替ヘッジを行います。

3 お知らせ

約款変更について

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に
所要の変更を行いました。（適用日：2025年4月1日）

三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

1万口当たりの費用明細（2025年3月19日から2026年3月18日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	169円	1.628%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">期中の平均基準価額は10,407円です。</div>
（投信会社）	(160)	(1.540)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(6)	(0.055)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.002	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(0)	(0.000)	
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0.000)	
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	4	0.041	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用 その他:信託事務の処理等に要するその他費用
（保管費用）	(2)	(0.023)	
（監査費用）	(0)	(0.004)	
（その他）	(1)	(0.013)	
合計	174	1.670	

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

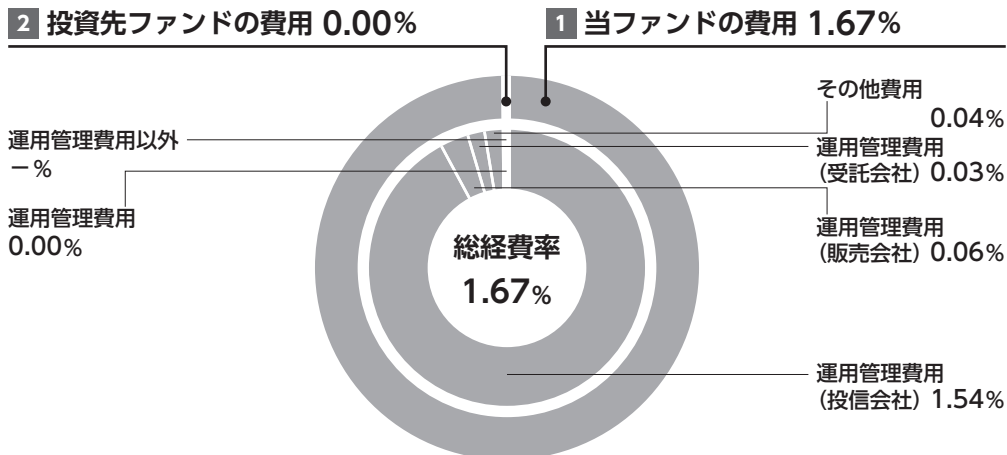
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。なお、マザーファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用は含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



総経費率(1 + 2)	1.67%
1 当ファンドの費用の比率	1.67%
2 投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00%
2 投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	-%

※**1**の各費用は、前掲「1万円当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万円当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※**2**の投資先ファンド(マザーファンドが組み入れている投資信託証券)の費用は、経費率または信託報酬率で、全額を運用管理費用としています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。なお、**2**の投資先ファンドの費用には、当ファンドが組み入れているマザーファンドの費用は含まれていません。

※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は1.67%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2025年3月19日から2026年3月18日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
国内株式インデックス・マザーファンド（B号）	16	100	957	4,590
外国株式インデックス・マザーファンド	17	200	173	1,580
ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド	2,134	2,600	6,023	7,290
外国債券パッシブ・マザーファンド	2,451	5,500	1,542	3,550
国内債券パッシブ・マザーファンド	3,284	3,800	11,253	12,980
Jリート・インデックス・マザーファンド	98	300	758	2,020
外国リート・インデックス・マザーファンド	—	—	31	110
エマージング株式インデックス・マザーファンド	—	—	250	500
米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド	—	—	388	420
ゴールド・インデックス・マザーファンド	—	—	1,685	3,900

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2025年3月19日から2026年3月18日まで）

項 目	当 期			
	国 内 株 式 インデックス・ マザーファンド（B号）	外 国 株 式 インデックス・ マザーファンド	外 国 リ ー ト ・ インデックス・ マザーファンド	エ マ ー ジ ン グ 株 式 インデックス・ マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	73,988,122千円	101,540,042千円	27,356千円	12,459,860千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	437,885,989千円	1,059,663,917千円	—	62,011,238千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.16	0.09	—	0.20

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2025年3月19日から2026年3月18日まで）

(1) 利害関係人との取引状況

三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

国内債券パッシブ・マザーファンド

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公 社 債	百万円 85,128	百万円 6,446	% 7.6	百万円 64,600	百万円 11,078	% 17.1

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

国内株式インデックス・マザーファンド（B号）

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株 式	百万円 54,421	百万円 6,301	% 11.6	百万円 19,566	百万円 4,080	% 20.9
株 式 先 物 取 引	75,981	42,203	55.5	78,495	37,031	47.2

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

Jリート・インデックス・マザーファンド

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投 資 信 託 証 券	百万円 15,769	百万円 2,182	% 13.8	百万円 3,777	百万円 1,044	% 27.6

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

外国債券パッシブ・マザーファンド

ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド

米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド

外国株式インデックス・マザーファンド

エマージング株式インデックス・マザーファンド

外国リート・インデックス・マザーファンド

ゴールド・インデックス・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

(2) 利害関係人の発行する有価証券等
国内株式インデックス・マザーファンド（B号）

種 類	買 付 額	売 付 額	期 末 保 有 額
株 式	百万円 1,366	百万円 160	百万円 11,475

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券
国内債券パッシブ・マザーファンド

種 類	買 付 額
公 社 債	百万円 600

Jリート・インデックス・マザーファンド

種 類	買 付 額
投 資 信 託 証 券	百万円 48

(4) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率
三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額	0千円
(b) う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額	0千円
(c) (b) / (a)	7.2%

※売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社、株式会社三井住友フィナンシャルグループです。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2025年3月19日から2026年3月18日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況（2025年3月19日から2026年3月18日まで）

期首残高 (元)	当元	定期設定 当元	定期解約 当元	期末残高 (元)	取引の理由
百万円 1		百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時または当初運用時における取得等

■ 組入れ資産の明細（2026年3月18日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)		期 末	
	口	数	口	数
		千口		千口
国内株式インデックス・マザーファンド（B号）		1,316		376
外国株式インデックス・マザーファンド		232		76
ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド		15,695		11,806
外国債券パッシブ・マザーファンド		1,439		2,348
国内債券パッシブ・マザーファンド		20,810		12,841
Jリート・インデックス・マザーファンド		1,046		385
外国リート・インデックス・マザーファンド		79		48
エマージング株式インデックス・マザーファンド		398		148
米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド		536		147
ゴールド・インデックス・マザーファンド		1,851		166

※各親投資信託の期末の受益権総口数は以下の通りです。

国内株式インデックス・マザーファンド（B号）	77,990,472,896口	外国株式インデックス・マザーファンド	101,339,658,147口
ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド	33,995,941,328口	外国債券パッシブ・マザーファンド	83,319,676,814口
国内債券パッシブ・マザーファンド	126,353,005,958口	Jリート・インデックス・マザーファンド	11,410,898,697口
外国リート・インデックス・マザーファンド	14,293,952,868口	エマージング株式インデックス・マザーファンド	30,267,388,006口
米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド	10,790,305,796口	ゴールド・インデックス・マザーファンド	7,100,019,119口

■ 投資信託財産の構成

（2026年3月18日現在）

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
国内株式インデックス・マザーファンド（B号）	2,590	6.3
Jリート・インデックス・マザーファンド	1,229	3.0
国内債券パッシブ・マザーファンド	14,214	34.4
外国株式インデックス・マザーファンド	938	2.3
外国リート・インデックス・マザーファンド	201	0.5
エマージング株式インデックス・マザーファンド	469	1.1
ゴールド・インデックス・マザーファンド	631	1.5
ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド	14,237	34.5
外国債券パッシブ・マザーファンド	6,137	14.9
米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド	193	0.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	421	1.0
投 資 信 託 財 産 総 額	41,264	100.0

※外国株式インデックス・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（1,241,116,306千円）の投資信託財産総額（1,242,065,374千円）に対する比率は99.9%です。

※ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（41,352,640千円）の投資信託財産総額（41,539,075千円）に対する比率は99.6%です。

※外国債券パッシブ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（217,399,244千円）の投資信託財産総額（218,014,729千円）に対する比率は99.7%です。

※外国リート・インデックス・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（59,778,364千円）の投資信託財産総額（59,950,750千円）に対する比率は99.7%です。

※エマージング株式インデックス・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（95,691,702千円）の投資信託財産総額（95,963,253千円）に対する比率は99.7%です。

※米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（13,969,898千円）の投資信託財産総額（14,175,398千円）に対する比率は98.6%です。

※ゴールド・インデックス・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（26,770,503千円）の投資信託財産総額（26,956,362千円）に対する比率は99.3%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=159.19円、1カナダ・ドル=116.26円、1オーストラリア・ドル=113.18円、1香港・ドル=20.31円、1シンガポール・ドル=124.70円、1ニュージーランド・ドル=93.27円、1台湾・ドル=4.983円、1イギリス・ポンド=212.60円、1エジプト・ポンド=3.037円、1イスラエル・シケル=51.416円、1スイス・フラン=202.71円、1トルコ・リラ=3.602円、1デンマーク・クローネ=24.57円、1ノルウェー・クローネ=16.61円、1スウェーデン・クローナ=17.16円、1メキシコ・ペソ=9.018円、1フィリピン・ペソ=2.661円、100チリ・ペソ=17.534円、100コロンビア・ペソ=4.304円、1インド・ルピー=1.74円、100インドネシア・ルピア=0.94円、1ブラジル・リアル=30.624円、1チェコ・コルナ=7.511円、100韓国・ウォン=10.71円、1オフショア・人民元=23.118円、1マレーシア・リンギット=40.688円、1南アフリカ・ランド=9.55円、1タイ・バーツ=4.93円、1ポーランド・ズロチ=43.075円、100ハンガリー・フォリント=47.231円、1ユーロ=183.56円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2026年3月18日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	42,047,841円
コーラル・ローン等	421,510
国内株式インデックス・マザーファンド(B号)(評価額)	2,590,161
Jリート・インデックス・マザーファンド(評価額)	1,229,676
国内債券バッシブ・マザーファンド(評価額)	14,214,731
外国株式インデックス・マザーファンド(評価額)	938,247
外国リート・インデックス・マザーファンド(評価額)	201,320
エマージング株式インデックス・マザーファンド(評価額)	469,055
ゴールド・インデックス・マザーファンド(評価額)	631,256
ヘッジ付き外国債券バッシブ・マザーファンド(評価額)	14,237,320
外国債券バッシブ・マザーファンド(評価額)	6,137,478
米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド(評価額)	193,919
未 収 入	783,168
(B) 負 債	1,132,306
未 払 金	797,591
未 払 信 託 報 酬	332,727
そ の 他 未 払 費 用	1,988
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	40,915,535
元 本	38,723,539
次 期 繰 越 損 益 金	2,191,996
(D) 受 益 権 総 口 数	38,723,539口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,566円

※当期における期首元本額61,930,313円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額23,206,774円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

	当 期
1万口当たり分配金（税引前）	0円

■ 損益の状況

(自2025年3月19日 至2026年3月18日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,068円
受 取 利 息	1,068
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,812,404
売 買 益	3,170,391
売 買 損	△1,357,987
(C) 信 託 報 酬 等	△ 739,238
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,074,234
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 148,559
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,266,321
(配 当 等 相 当 額)	(541,149)
(売 買 損 益 相 当 額)	(725,172)
(G) 合 計(D+E+F)	2,191,996
次 期 繰 越 損 益 金(G)	2,191,996
追 加 信 託 差 損 益 金	1,266,321
(配 当 等 相 当 額)	(541,149)
(売 買 損 益 相 当 額)	(725,172)
分 配 準 備 積 立 金	925,675

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 ※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。
 ※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 ※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	530,886円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	8,422
(c) 収益調整金	1,266,321
(d) 分配準備積立金	386,367
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,191,996
1万口当たり当期分配対象額	566.06
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

組入れ投資信託証券の内容（直近決算の情報）

ファンド名	国内債券バッシブ・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ■ NOMURA-BPI（総合）の動きに連動する投資成果を目指します。 ■ 日本の公社債および短期金融資産を主要投資対象とします。
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.03%
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社

■ 1万口当たりの費用明細

（2024年5月28日から2025年5月26日まで）

当期中における記載すべき項目はありません。

■ 組入上位銘柄（基準日：2025年5月26日）

	銘柄名	組入比率
1	471 2年国債	6.6%
2	177 5年国債	1.4%
3	157 5年国債	1.4%
4	370 10年国債	1.1%
5	373 10年国債	1.0%
6	154 5年国債	0.9%
7	359 10年国債	0.9%
8	367 10年国債	0.8%
9	378 10年国債	0.8%
10	369 10年国債	0.8%
	全銘柄数	444銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

（自2024年5月28日 至2025年5月26日）

項目	当期
(A) 配当等収益	1,249,821,130円
受取利息	1,249,821,130
(B) 有価証券売買損益	△ 6,111,603,909
売買益	125,625,879
売買損	△ 6,237,229,788
(C) 当期損益金(A+B)	△ 4,861,782,779
(D) 前期繰越損益金	20,569,933,863
(E) 解約差損益金	△ 5,659,558,779
(F) 追加信託差損益金	6,790,623,944
(G) 合計(C+D+E+F)	16,839,216,249
次期繰越損益金(G)	16,839,216,249

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

ファンド名	外国債券パッシブ・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ■FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）をベンチマークとし、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。 ■ベンチマーク採用国の国債を主要投資対象とします。 ■保有する外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.1%
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社

■ 1万口当たりの費用明細

（2024年12月18日から2025年12月17日まで）

項 目	金 額
その他費用	9円
（保管費用）	(9)
（その他）	(0)
合 計	9

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2025年12月17日）

	銘 柄 名	組入比率
1	CHINA GOVERNMENT BOND 1.79 03/25/32	0.6%
2	CHINA GOVERNMENT BOND 2.04 02/25/27	0.6%
3	CHINA GOVERNMENT BOND 3.72 04/12/51	0.5%
4	CHINA GOVERNMENT BOND 1.62 08/15/27	0.5%
5	CHINA GOVERNMENT BOND 1.46 05/25/28	0.5%
6	US TREASURY N/B 3.875 05/31/27	0.5%
7	US TREASURY N/B 4.625 02/15/35	0.4%
8	US TREASURY N/B 4.25 05/15/35	0.4%
9	US TREASURY N/B 3.875 08/15/34	0.4%
10	US TREASURY N/B 4.125 11/15/32	0.4%
	全 銘 柄 数	907銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

（自2024年12月18日 至2025年12月17日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	6,132,281,722円
受 取 利 息	6,132,239,596
そ の 他 収 益 金	42,126
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	9,585,138,108
売 買 益	13,203,376,806
売 買 損	△ 3,618,238,698
(C) そ の 他 費 用 等	△ 78,452,843
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	15,638,966,987
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	113,752,606,116
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 22,093,372,542
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	22,083,409,208
(H) 合 計 (D + E + F + G)	129,381,609,769
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	129,381,609,769

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

ファンド名	ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ■FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ換算ベース）をベンチマークとし、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。 ■ベンチマーク採用国の国債を主要投資対象とします。 ■保有する外貨建て資産については、対円での為替のフルヘッジを原則とします。
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.1%
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社

■ 1万口当たりの費用明細

（2024年8月27日から2025年8月25日まで）

項 目	金 額
その他費用	7円
（保管費用）	(7)
（その他）	(0)
合 計	7

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2025年8月25日）

	銘 柄 名	組入比率
1	US TREASURY N/B 4.625 02/15/35	0.6%
2	US TREASURY N/B 4.375 05/15/34	0.5%
3	CHINA GOVERNMENT BOND 1.62 08/15/27	0.5%
4	CHINA GOVERNMENT BOND 1.74 10/15/29	0.4%
5	US TREASURY N/B 4.25 11/15/34	0.4%
6	CHINA GOVERNMENT BOND 2.11 08/25/34	0.4%
7	US TREASURY N/B 4 02/15/34	0.4%
8	US TREASURY N/B 4.5 11/15/33	0.4%
9	CHINA GOVERNMENT BOND 2.4 07/15/28	0.4%
10	CHINA GOVERNMENT BOND 2.48 04/15/27	0.4%
	全 銘 柄 数	784銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

（自2024年8月27日 至2025年8月25日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,030,323,561円
受 取 利 息	1,030,306,541
そ の 他 収 益 金	17,020
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△1,933,227,953
売 買 益	6,304,297,298
売 買 損	△8,237,525,251
(C) そ の 他 費 用 等	△ 19,439,685
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 922,344,077
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	6,576,371,616
(F) 解 約 差 損 益 金	△2,510,348,311
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,997,393,110
(H) 合 計 (D + E + F + G)	6,141,072,338
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	6,141,072,338

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

ファンド名	米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ■ J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。 ■ 米ドル建ての新興国の公社債を主要投資対象とします。 ■ 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.2%
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社

■ 1万口当たりの費用明細

（2024年8月1日から2025年7月31日まで）

項 目	金 額
その他費用	2円
（保管費用）	(2)
（その他）	(0)
合 計	2

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2025年7月31日）

	銘 柄 名	組入比率
1	REPUBLIC OF ARGENTINA FL 07/09/35	3.2%
2	REPUBLIC OF ARGENTINA FL 07/09/30	3.0%
3	REPUBLIC OF POLAND 5.125 09/18/34	2.6%
4	HUNGARY 6.25 09/22/32	2.2%
5	DOMINICAN REPUBLIC 6 02/22/33	2.1%
6	REPUBLIC OF TURKEY 9.375 01/19/33	1.9%
7	HUNGARY 5.5 03/26/36	1.9%
8	REPUBLIC OF TURKEY 9.875 01/15/28	1.9%
9	OMAN GOV INTERNTL BOND 6.25 01/25/31	1.8%
10	REPUBLIC OF POLAND 5.5 03/18/54	1.8%
	全 銘 柄 数	119銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

（自2024年8月1日 至2025年7月31日）

項 目	当 期
(A) 受 取 利 息 等 収 益	555,939,104円
受 取 利 息	555,935,333
そ の 他 収 益 金	3,771
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 163,798,659
売 買 益	177,705,617
売 買 損	△ 341,504,276
(C) そ の 他 費 用 等	△ 1,493,979
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	390,646,466
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,092,945,726
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 140,187,588
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	393,461,642
(H) 合 計 (D + E + F + G)	1,736,866,246
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	1,736,866,246

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

ファンド名	国内株式インデックス・マザーファンド（B号）
形態	国内籍親投資信託
運用の基本方針	■主としてTOPIX（東証株価指数）に採用されている銘柄の株式に投資を行い、TOPIX（東証株価指数、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.08%
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社

■ 1万口当たりの費用明細

（2024年12月3日から2025年12月1日まで）

項 目	金 額
売買委託手数料 （株式）	1円 (0)
（先物・オプション）	(1)
合 計	1

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2025年12月1日）

	銘 柄 名	業 種	組 入 率
1	トヨタ自動車	輸送用機器	3.4%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.2%
3	ソニーグループ	電気機器	3.2%
4	日立製作所	電気機器	2.6%
5	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.1%
6	任天堂	その他製品	1.7%
7	ソフトバンクグループ	情報・通信業	1.7%
8	三菱商事	卸売業	1.6%
9	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.6%
10	三菱重工業	機械	1.5%
	全 銘 柄 数		1,615銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

※別途、国内株価指数先物を1.5%買建てしています。

■ 損益の状況

（自2024年12月3日 至2025年12月1日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	9,883,535,763円
受 取 配 当 金	9,864,583,285
受 取 利 息	18,346,925
そ の 他 収 益 金	605,553
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	85,887,315,722
売 買 益	100,343,643,837
売 買 損	△ 14,456,328,115
(C) 先 物 取 引 等 損 益	1,534,388,900
取 引 益	2,188,492,300
取 引 損	△ 654,103,400
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	97,305,240,385
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	282,441,666,445
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 37,792,195,250
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	59,512,521,434
(H) 合 計(D+E+F+G)	401,467,233,014
次 期 繰 越 損 益 金(H)	401,467,233,014

※有価証券売買損益および先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

ファンド名	外国株式インデックス・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用の基本方針	<p>■主として世界各国の株式に投資し、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。</p> <p>■外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。</p>
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.15%
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社

■ 1万口当たりの費用明細

（2024年12月3日から2025年12月1日まで）

項 目	金 額
売買委託手数料	5円
（株式）	(5)
（先物・オプション）	(1)
（投資信託証券）	(0)
有価証券取引税	3
（株式）	(3)
（投資信託証券）	(0)
その他費用	31
（保管費用）	(30)
（その他）	(1)
合 計	40

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2025年12月1日）

	銘柄名	業 種	組 入 率
1	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	5.5%
2	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.3%
3	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	4.4%
4	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス流通・小売り	2.8%
5	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	2.4%
6	BROADCOM INC	半導体・半導体製造装置	2.3%
7	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	2.0%
8	META PLATFORMS INC-CLASS A	メディア・娯楽	1.8%
9	TESLA INC	自動車・自動車部品	1.5%
10	ELI LILLY & CO	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	1.1%
	全銘柄数	1,141銘柄	

※比率は、純資産総額に対する割合です。

※別途、外国株価指数先物を1.3%買建てしています。

■ 損益の状況

（自2024年12月3日 至2025年12月1日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	15,967,659,381円
受 取 配 当 金	15,693,208,245
受 取 利 息	138,998,177
そ の 他 収 益 金	135,452,959
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	193,851,045,142
売 買 益	253,112,210,408
売 買 損	△ 59,261,165,266
(C) 先 物 取 引 等 損 益	2,168,075,096
取 引 益	3,866,152,352
取 引 損	△ 1,698,077,256
(D) そ の 他 費 用 等	△ 305,728,776
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	211,681,050,843
(F) 前期繰越損益金	836,080,611,165
(G) 解約差損益金	△ 68,066,019,250
(H) 追加信託差損益金	133,824,550,054
(I) 合 計(E+F+G+H)	1,113,520,192,812
次期繰越損益金(I)	1,113,520,192,812

※有価証券売買損益および先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

ファンド名	エマージング株式インデックス・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用の基本方針	<p>■主として新興国の株式、新興国の株式指数を対象とした先物取引および新興国の株式等を主要投資対象とする上場投資信託証券等に投資し、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。</p> <p>■外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。</p>
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.15%
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社

■ 1万口当たりの費用明細

（2024年12月3日から2025年12月1日まで）

項 目	金 額
売買委託手数料	15円
（株式）	(12)
（先物・オプション）	(2)
（投資信託証券）	(1)
有価証券取引税	3
（株式）	(3)
（投資信託証券）	(0)
その他費用	21
（保管費用）	(17)
（その他）	(3)
合 計	39

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2025年12月1日）

	銘柄名	業 種	組 入 率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	半導体・半導体製造装置	10.7%
2	TENCENT HOLDINGS LTD	メディア・娯楽	4.8%
3	CHINAAMC ETF SERIES - CH-CNY	金融サービス	3.7%
4	ALIBABA GROUP HOLDING LTD	一般消費財・サービス流通・小売り	3.2%
5	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	3.1%
6	ISHRS MSCI SAUDI ARABIA ETF	—	2.8%
7	SK HYNIX INC	半導体・半導体製造装置	1.9%
8	ISHARES MSCI UAE ETF	—	1.3%
9	HDFC BANK LIMITED	銀行	1.2%
10	RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	エネルギー	1.0%
	全銘柄数	743銘柄	

※比率は、純資産総額に対する割合です。

※別途、外国株価指数先物を5.6%買建てしています。

■ 損益の状況

（自2024年12月3日 至2025年12月1日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,500,760,820円
受 取 配 当 金	1,412,820,881
受 取 利 息 金	45,681,902
そ の 他 収 益 金	42,258,037
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	17,605,892,010
売 買 損 益	20,213,622,048
売 買	△ 2,607,730,038
(C) 先 物 取 引 等 損 益	840,778,468
取 引 益 損	1,067,682,324
取 引	△ 226,903,856
(D) そ の 他 費 用 等	△ 56,543,053
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	19,890,888,245
(F) 前期繰越損益金	27,690,859,600
(G) 解約差損益金	△ 3,604,653,713
(H) 追加信託差損益金	8,940,898,334
(I) 合 計(E+F+G+H)	52,917,992,466
次 期 繰 越 損 益 金(I)	52,917,992,466

※有価証券売買損益および先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

ファンド名	Jリート・インデックス・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用の基本方針	<p>■東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指します。</p> <p>■日本の取引所に上場（上場予定を含みます。）している不動産投資信託（リート）を主要投資対象とします。</p>
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.15%
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社

■ 1万口当たりの費用明細

（2025年8月26日から2026年2月25日まで）

項 目	金 額
売買委託手数料	7円
（先物・オプション）	(0)
（投資信託証券）	(7)
合 計	7

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2026年2月25日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	日本ビルファンド投資法人	7.4%
2	ジャパンリアルエステイト投資法人	5.6%
3	日本都市ファンド投資法人	5.5%
4	野村不動産マスターファンド投資法人	4.6%
5	KDX不動産投資法人	4.2%
6	GLP投資法人	4.0%
7	日本プロロジスリート投資法人	3.9%
8	ユナイテッド・アーバン投資法人	3.6%
9	大和ハウスリート投資法人	3.6%
10	オリックス不動産投資法人	3.6%
	全銘柄数（新投資口発行銘柄を含む）	59銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

※別途、REIT指数先物を0.1%買建てしています。

■ 損益の状況

（自2025年8月26日 至2026年2月25日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	713,376,476円
受 取 配 当 金	712,777,212
受 取 利 息	599,259
そ の 他 収 益 金	5
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,633,186,083
売 買 益	1,700,851,365
売 買 損	△ 67,665,282
(C) 先 物 取 引 等 損 益	2,826,800
取 引 益	3,103,200
取 引 損	△ 276,400
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	2,349,389,359
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	17,727,392,496
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 2,375,901,935
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	6,948,848,033
(H) 合 計 (D + E + F + G)	24,649,727,953
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	24,649,727,953

※有価証券売買損益および先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

ファンド名	外国リート・インデックス・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用の基本方針	<p>■ S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。</p> <p>■ 日本を除く世界各国の不動産投資信託（リート）などを主要投資対象とします。</p> <p>■ 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p>
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.15%
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社

■ 1万口当たりの費用明細

（2025年8月26日から2026年2月25日まで）

項 目	金 額
売買委託手数料 （投資信託証券）	3円 (3)
有価証券取引税 （投資信託証券）	1 (1)
その他費用 （保管費用） （その他）	8 (7) (1)
合 計	12

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2026年2月25日）

	銘 柄 名	組 入 率
1	WELLTOWER INC	8.5%
2	PROLOGIS INC	7.7%
3	EQUINIX INC	5.6%
4	SIMON PROPERTY GROUP INC	3.9%
5	REALTY INCOME CORP	3.6%
6	DIGITAL REALTY TRUST INC	3.4%
7	PUBLIC STORAGE	2.8%
8	GOODMAN GROUP	2.5%
9	VENTAS INC	2.4%
10	IRON MOUNTAIN INC	2.0%
	全 銘 柄 数	280銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

（自2025年8月26日 至2026年2月25日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	916,409,576円
受 取 配 当 金	912,962,825
受 取 利 息	3,419,676
そ の 他 収 益 金	27,075
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	6,916,562,049
売 買 益	8,820,503,883
売 買 損	△ 1,903,941,834
(C) そ の 他 費 用 等	△ 11,255,599
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	7,821,716,026
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	35,672,143,528
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 1,403,099,262
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,488,619,689
(H) 合 計 (D + E + F + G)	45,579,379,981
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	45,579,379,981

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）

ファンド名	ゴールド・インデックス・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用の基本方針	<p>■金地金価格との連動を目指す投資信託証券*に投資し、LBMA金価格（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。</p> <p>*投資対象とする投資信託証券は、継続的にモニタリングを行い、商品性および運用上の効率性を損なわない範囲で、委託会社の判断により見直しを行うことがあります。</p> <p>※投資対象とする投資信託証券は、以下の通りです。</p> <p>「iShares Gold Trust」 「SPDR Gold MiniShares Trust」</p> <p>ただし、一部の投資信託証券のみの投資となる場合があります。</p> <p>■組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。</p>
信託財産留保額	ありません。
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社

■ 1万口当たりの費用明細

（2024年8月1日から2025年7月31日まで）

項 目	金 額
売買委託手数料 （投資信託証券）	6円 (6)
有価証券取引税 （投資信託証券）	0 (0)
その他費用 （保管費用） （その他）	2 (2) (0)
合 計	8

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2025年7月31日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	SPDR® ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト	79.0%
2	iシェアーズ ゴールド・トラスト	19.7%
	全 銘 柄 数	2銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

（自2024年8月1日 至2025年7月31日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	542,988円
受 取 利 息	542,988
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,242,478,381
売 買 益	4,492,327,725
売 買 損	△ 249,849,344
(C) そ の 他 費 用 等	△ 1,596,053
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	4,241,425,316
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	5,460,162,076
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 1,313,103,562
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,585,069,937
(H) 合 計 (D + E + F + G)	10,973,553,767
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	10,973,553,767

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。